

川口小学校 学校運営協議会 令和8年度 第3回 議事録

日時	令和8年7月14日(火) 午後6時00分～午後7時30分
場所	川口小学校 図書室
出席者	田中会長、校長、副校長、高野町会長、内藤、中村、稲原、外山
記録者	外山朋子（学校コーディネーター）

◆ 議 題

1. 校長あいさつ・学校の近況報告

【校長より】

- ・ 一学期終盤を迎え、学校全体として保護者対応も落ち着き、スムーズに運営できている。
- ・ 当初心配していた4年2組の状況はほぼ解消。担任の粘り強い指導の成果。
- ・ 6年1組は移動教室に向けて非常に良い状態を作り出したが、移動教室後に少し揺れが見られる。
- ・ 校区内の動物出没情報：サル・クマ・タヌキに加え、今年はアナグマも確認された。

2. 移動教室の報告（写真スライドを使用）

【5年生：清水方面 一泊二日】

- ・ 造船所見学、シーカヤック体験などを実施。天候の不安もあったが、無事に全行程を終了。
- ・ 初日は何かと不安そうだった子供たちが、夕方には自分でしおりを見て動けるようになり、大きな成長が見られた。
- ・ おかわりをする子供もいる一方で、残さいがかなりあった。

【6年生：日光方面 二泊三日（7月2～4日）】

- ・ 大谷資料館、東照宮、キャンプファイヤー、ナイトハイク、ハイキングなどを実施。
- ・ 熊出没情報があり、地元情報を確認しながら安全に対応した。
- ・ 他校とのすれ違い場面もあったが、大きなトラブルなく終了。

3. 移動教室の費用・行き先について（意見交換）

- ・ 旅費：約5万3千円、家庭の負担が大きくなっている。
- ・ 保護者アンケートでは「費用がかかっても実施して欲しい」という意見が多数。
- ・ 集団生活の体験・寝食を共にする経験の意義は大きく、行き先よりも内容を重視すべきとの意見があった。

4. SNS トラブルの現状と保護者への対応について

【校長より：現状報告】

- ・ 市内全体で SNS トラブルが急増。LINE やゲーム内チャット（フォートナイト等）でのいじめ・仲間外れが多発。
- ・ 川口中学校でも深刻な案件が発生し、対応にかなりの時間を費やした事例あり。
- ・ LINE は12歳以上推奨、多くのゲームは13歳以上対象。小学生が使用する場合は保護者の監督責任が生じる。
- ・ 夏休みは SNS 使用が増えるため、5・6年生の保護者会（今週金曜予定）にて説明会を実施予定。

【委員からの意見・情報提供】

- ・ ChatGPT へのリスティング広告掲載（アメリカで6月19日開始）により、子供たちの深層心理に基づくターゲット広告が届く時代になってきた。更なる注意が必要。
- ・ 保護者が子供のグループラインに入り込もうとしてトラブルになった事例も報告された。監視より信頼関係の構築が重要。
- ・ 去年まで学運協の田中会長の名前で SNS 注意文書を保護者向けに配布した実績あり。

●放課後子ども教室の安全管理員に対する暴言問題（主任児童委員より報告）

- ・ 近隣の学校で、放課後子ども教室の安全管理員への暴言（「死ね」等）が常態化しており、管理員が職を続けるか悩んでいる。その学校は、副校長から児童への指導を実施。PTA からも保護者向け文書を

作成・配布予定。

- ・ 保護者の言葉遣いが荒いことが子供に影響していると考えられる。
- ・ 川口小でも過去に同様の問題が発生。当時 PTA 会長名で「管理員への感謝と言葉遣いについて」の便りを発行した。

●サポートルームの活動報告（コーディネーター・外山より）

- ・ 今年度より別指導員としてサポートルームを担当。木・金曜の午前中（9:30～）に活動。
- ・ 利用者：5年生男子1名・6年生男子2名が定期的に来室。
- ・ 「教室は嫌だけど、校長室やサポートルームなら来られる」という状態の子供たちが、学校行事や仲間のことはしっかり意識していることが分かった。
- ・ 担任の先生とサポートルームの連携を深めたい。学期に1回は活動の様子を報告したいと考えている。
- ・ サポートルームの認知度が先生方の中で低いため、周知が必要。
- ・ 校長より：「教室に居ると危険な子」ではなく「本来サポートルームが必要な子」のための空間として適切に運営できている。

●その他・連絡事項

【地域・自治会関連】

- ・ 三町会合同防災訓練（11月22日予定）
- ・ お祭り情報：中部（18・19日）、西部（25日）、東部（25・26日）

【夏休みのラジオ体操】

- ・ 8月18日（火）～24日（月）の朝、校庭を借りて実施予定。

【中学校での英語検定受験（小学生対象）の検討】

- ・ 中学校が小学生の受け入れ可能と回答。時間調整等の課題を整理した上で、3月の第3回検定での試行を目指す。
- ・ 学運協主催の形で小学校へお知らせを配布する予定。本日の協議にて進める方向で了承を得た。

【キャリア教育・地域連携について】

- ・ 宮大工との連携体験（四年生対象）が進行中。地域ならではの体験活動として今後も継続。
- ・ 昨年度実施した「プロから学ぶ」講座（キャリア教育）について、今年度の実施方法を別途検討・相談する予定。
- ・ 田んぼの再生事業を実施中。猿・熊の影響もあるが、水の確保は順調。来年度以降の農業体験活動として活用していきたい。

以 上

記録：川口小学校コーディネーター 外山朋子